

## 融合理工学系地球環境共創コース 学修課程

既存の学問分野の高度化・専門化・細分化によって、科学技術は見事な進展を遂げてきました。その一方で、グローバル化の進展によって世界は急激に縮まり、個別の要素技術の単純な足し合わせでは解決できないような、国際社会全体が抱える横断的・複合的課題（地球環境問題など）が顕在化してきました。また、我が国を含む先進諸国の産業・社会の成熟に伴い、産業構造の時間変化も急激に速度を高めており、単なるモノづくりから、既存の学問体系の枠に囚われず俯瞰的視野に立った新たな技術・価値・概念の創出が社会から要請され始めています。

融合理工学系地球環境共創コースは、上記のような社会変化に対処するために、既存の工学体系をその枠に囚われずに俯瞰的に統合・理解しながら、国際社会全体が抱える複合的問題の解決に寄与し、社会で求められる新たな技術・価値・概念の創出に貢献できる能力（問題発見・設定能力、問題解決能力、創造的思考力・実行力）の涵養を目標としています。さらに、異分野技術者との国際協働で力を発揮できるコミュニケーション能力、複合的プロジェクトや組織を動かすマネジメント能力など、“共創力”を備えたグローバルエンジニアの育成を目指しています。

### 【修士課程】

#### 人材養成の目的

理工学の体系を理解しながらもその枠に囚われず、国際社会全体が抱える複合的問題の解決に寄与し、社会で求められる新たな技術・価値・概念の創出に貢献できる能力をもったグローバル理工系人材の育成を目指す。

#### 学修目標

本課程では、上記の目的の達成のために、次のような能力の修得を学修目標とする。

- I 広い分野に応用できる基礎能力
  - ・論理的・数学的な思考力・解析力
  - ・物理現象・自然現象に対する理解力
  - ・汎用的な計測技術・計算技術の修得
- II 既存の学問分野に囚われない应用能力
  - ・与えられた問題を適切な手法で解決できる能力
  - ・新たな技術・価値・概念を企画・提案・試行する能力
  - ・システムを設計し、運用する能力
- III グローバルエンジニアとしての人間力
  - ・国際協働能力（コミュニケーション・プレゼンテーション）
  - ・社会的責任感・倫理観
  - ・自己展開力（自主性・行動力）

## 学修内容

本課程では、「学修目標」で記載した「修得する能力」を身に着けるために、次のような内容の学修を行う。

A) 地球環境共創分野の専門基礎学力の修得（修得能力Ⅰ）

地球環境共創分野の土台となる専門学力の修得により、問題解決のためのツールと方法論の理解を深め、問題設定力を涵養する。

B) 地球環境共創分野周辺の広い専門学力の修得（修得能力Ⅰ，Ⅱ）

1つの専門分野だけではなく、いくつかの専門分野にまたがる学際的専門学力を修得する。

C) 問題を自ら設定し解決する力の修得（修得能力Ⅱ，Ⅲ）

社会・環境・国際プロジェクトに関する基礎的講義および演習を通じて、技術者倫理に配慮しながら問題を解決する実践的問題解決能力の修得・向上を図る。

D) 研究分野の最新動向を把握・体系化する能力（修得能力Ⅱ，Ⅲ）

専門分野における自らの研究の位置づけと貢献を理解し、研究の最新動向を把握するとともに、専門分野の発展に資する学問の体系化に寄与できる研究力を修得する。

E) 実践的な国際的コミュニケーション力の育成（修得能力Ⅲ）

研究室における日本人学生と留学生の混在学修により、コミュニケーション力を涵養する。また、国際インターンシップ等の実習を通じて実践的国際協働力を修得する。

## 修了要件

本コースの修士課程を修了するためには、次の要件を満たさなければならない。

1. 30単位以上を大学院授業科目（400及び500番台）から修得していること。
2. 本コースで指定された授業科目において、次の要件を満たすこと。
  - ・講究科目を8単位修得していること。
  - ・専門科目群から24単位以上、修得していること。
  - ・「プロジェクトデザイン&マネジメントS」，「同F」を各2単位、計4単位修得していること。
  - ・文系教養科目のうち400番台の科目から2単位以上、500番台の科目から1単位以上、キャリア科目から2単位以上を含み計5単位以上修得していること。
3. 修士論文審査及び最終試験に合格すること。

表M1に本コースにおける授業科目区分と修士課程修了に必要な単位数を示す。必要単位数は科目区分ごと、また科目群ごとに指定され、「必修科目単位」欄及び「選択科目単位」欄には科目選択にあたっての注記がある。「学修内容との関連」欄には科目と関連する学修内容を示す。履修申告にあたっては、科目と学修内容の関係を十分理解すること。

表M1 地球環境共創コース修士課程修了要件

科目区分		必修科目単位	選択科目単位	単位数	学修内容との関連	備考
教養科目群	文系教養科目		・ 400 番台から 2 単位以上 ・ 500 番台から 1 単位以上	5 単位以上	C	
	キャリア科目		2 単位以上		C, D, E	後述の GA を原則として全て満たすこと。
	その他					
専門科目群	講究科目	地球環境共創講究 S1 地球環境共創講究 F1 地球環境共創講究 S2 地球環境共創講究 F2 を各 2 単位, 合計 8 単位		コース標準学修課程の専門科目群から 24 単位以上	A, B, C, D, E	
	研究関連科目				D, E	
	専門科目	「プロジェクトデザイン&マネジメントS」, 「同F」を各 2 単位, 合計 4 単位	12 単位以上		A, B, C, D, E	
	コース標準学修課程以外の専門科目又は研究関連科目				B, C	
修了単位合計		上記の条件を満たし, 30 単位以上修得すること				

【備考】

- ・ 文系教養科目, キャリア科目の詳細は, 「IV. 教養科目群履修案内」のそれぞれの章を参照すること。
- ・ 外国人留学生が受講可能である「日本語・日本文化科目」の授業科目を修得した場合, 対応する番台の文系教養科目としてみなすことができる。

授業科目

表M2 に本コースの修士課程における専門科目群の授業科目を示す。

表M2 地球環境共創コース修士課程専門科目群

科目区分		科目コード	科目名		単位数	身に着ける力	学修内容	備考
講 究 科 目	400 番台	GEG. Z491. R	R ◎	地球環境共創講究 S1 (Seminar for Global Engineering S1)	0-2-0	2, 3, 5	A, B, C, D, E	
		GEG. Z492. R	R ◎	地球環境共創講究 F1 (Seminar for Global Engineering F1)	0-2-0	2, 3, 5	A, B, C, D, E	
	500 番台	GEG. Z591. R	R ◎	地球環境共創講究 S2 (Seminar for Global Engineering S2)	0-2-0	2, 3, 5	A, B, C, D, E	
		GEG. Z592. R	R ◎	地球環境共創講究 F2 (Seminar for Global Engineering F2)	0-2-0	2, 3, 5	A, B, C, D, E	
専 門 科 目	400 番台	GEG. E401. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Global Environmental System and ★ Ecosystem Dynamics (地球環境システムと生態系のダイナミクス)	2-0-0	3, 4, 5	A, B	ACEEES 対応科目
		GEG. E402. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Urban Environment ★ (都市環境学概論)	2-0-0	3, 5	A, B, D	ACEEES 対応科目
		GEG. E403. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Environmental Cleanup and ★ Pollution Control Technology (環境浄化・保全技術)	1-0-0	1, 3	A, B, C	ACEEES 対応科目
		GEG. E404. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Technologies for Energy and ★ Resource Utilization (エネルギー・資源の有効利用技術)	1-0-0	1, 2, 3	A, C, D	ACEEES 対応科目
		GEG. E411. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Atmospheric Environment in ★ Megacities (メガシティの 대기環境学)	2-0-0	3	A, B, C	ACEEES 対応科目
		GEG. E412. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Hydrology and Water Resources ★ Conservation (水資源保全論)	2-0-0	1, 3	A, B	ACEEES 対応科目
		GEG. E421. L	L 選 択	★ Energy&Environment-1 (エネルギーと環境 第1)	1-0-0	3, 5	A, B, E	
		GEG. I401. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Sustainable Development and ★ Integrated Management (持続的開発と統合的マネジメント)	1-0-0	2, 3, 4, 5	A, C, E	ACEEES 対応科目
		GEG. I402. L	L 選	<input type="checkbox"/> Development Economics and ★ Appropriate Technology	2-0-0	1, 2, 3, 4	A, B	ACEEES 対応科目

		択		(開発経済学と適正技術)				
	GEG. P451. R	R ◎	★	Project Design & Management S (プロジェクトデザイン&マネジメント S)	0-1-1	1, 2, 5	B, C, E	
	GEG. P452. R	R ◎	★	Project Design & Management F (プロジェクトデザイン&マネジメント F)	0-1-1	1, 2, 4, 5	B, C, E	
	GEG. S401. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Environmental Policy (環境政策論)	1-0-0	1, 3, 4	A, B	ACEEES 対応科目
	GEG. S402. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	The economics and systems analysis of environment, resources and technology (資源環境技術のシステムと経済 学概論)	1-0-0	3, 4, 5	A, B	ACEEES 対応科目
	GEG. S411. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Global Science Communication and Engagement (グローバルサイエンスコミュニ ケーション)	1-1-0	1, 2, 4	B, C	ACEEES 対応科目
	GEG. T412. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Chemical Process Synthesis for Development (開発のための化学プロセス合成)	2-0-0	3, 5	A, C	ACEEES 対応科目
	GEG. T413. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Basic Behaviormetrics: Theory and Methods (感性計測概論)	2-0-0	3, 5	A, B	ACEEES 対応科目
500 番台	GEG. E501. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Environmental Impact Assessment (環境アセスメント)	1-0-0	3	A, B	ACEEES 対応科目
	GEG. E502. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Environmental Hydraulics (水環境解析論)	1-0-0	3	A, B	ACEEES 対応科目
	GEG. E511. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Socio-ecological systems in changing global and local environments (グローバル・ローカル変動環境下 の社会-生態系共存システム論)	2-0-0	3, 4, 5	A, B	ACEEES 対応科目
	GEG. E512. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Utilization of Resources and Wastes for Environment (環境のための資源と廃棄物の利 用)	1-0-0	1, 3, 4, 5	A, B	ACEEES 対応科目
	GEG. I501. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> ★	Coastal Disaster Mitigation for Engineers and Planners (都市化と防災マネジメント)	1-0-0	1, 3, 5	A, B, C	ACEEES 対応科目

GEG. I511. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Case Method for International ★ Development and Human Resources (ケースメソッド：国際開発と人的 資源)	1-0-0	2, 3, 4, 5	A, C, E	ACEEES 対応科目
GEG. P501. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> コンセプト・デザイン (Concept Designing)	2-0-0	2, 4, 5	B, C	ACEEES 対応科目
GEG. P502. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Project Management and ★ Evaluation for Sustainable Infrastructure (持続的インフラストラクチャー のためのプロジェクトマネジメン トと評価)	2-0-0	3, 4, 5	A, B, C	ACEEES 対応科目
GEG. E513. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Landscape Ecology ★ (ランドスケープエコロジー)	1-0-0	3, 5	A	ACEEES 対応科目
GEG. S501. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> History and Current Issues of ★ Economic Development and Environmental Protection (経済発展と環境対策の歴史と現 在の課題)	1-0-0	1, 2, 4, 5	B, C, E	ACEEES 対応科目
GEG. T501. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Introduction to Information and ★ Communication Technologies for Development (開発のための情報および通信技 術)	1-0-0	3	A, B	ACEEES 対応科目
GEG. T502. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Perspective and Understanding of ★ Various Kinds of Material and Standardization (多種材料と標準化の俯瞰と理解)	1-0-0	1	A, B	ACEEES 対応科目
GEG. T503. L	L 選 択	<input type="checkbox"/> Introduction to Systems ★ Engineering (システムズエンジニアリング概 論)	1-0-0	2, 5	B	ACEEES 対応科目
GEG. F541. L	L 選 択	地球環境共創フィールドワーク A (Global Engineering Fieldwork A)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, E	英語でも対応可
GEG. F542. L	L 選 択	地球環境共創フィールドワーク B (Global Engineering Fieldwork B)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, E	英語でも対応可
GEG. F543. L	L 選 択	地球環境共創フィールドワーク C (Global Engineering Fieldwork C)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, E	英語でも対応可

GEG. F544. L	L 選 択	地球環境共創フィールドワーク D (Global Engineering Fieldwork D)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, E	英語でも対応可
GEG. F551. L	L 選 択	地球環境共創インターンシップ A (Global Engineering Internship A)	0-0-2	1, 2, 4, 5	C, E	英語でも対応可
GEG. F552. L	L 選 択	地球環境共創インターンシップ B (Global Engineering Internship B)	0-0-2	1, 2, 4, 5	C, E	英語でも対応可
GEG. F553. L	L 選 択	地球環境共創インターンシップ C (Global Engineering Internship C)	0-0-2	1, 2, 4, 5	C, E	英語でも対応可
GEG. F554. L	L 選 択	地球環境共創インターンシップ D (Global Engineering Internship D)	0-0-2	1, 2, 4, 5	C, E	英語でも対応可
GEG. F531. L	L 選 択	地球環境共創国際発表 A (修士) (Global Engineering International Workshop A (Master course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
GEG. F532. L	L 選 択	地球環境共創国際発表 B (修士) (Global Engineering International Workshop B (Master course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
GEG. F533. L	L 選 択	地球環境共創国際発表 C (修士) (Global Engineering International Workshop C (Master course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
GEG. F534. L	L 選 択	地球環境共創国際発表 D (修士) (Global Engineering International Workshop D (Master course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可

- ・ R◎：必修科目，L 選択：選択必修科目，★：英語で授業を行う科目
- ・ □：リーディング大学院「環境エネルギー協創教育院」プログラムに対応する科目を表す。
- ・ 身につける力：1，国際的教養力 2，コミュニケーション力 3，専門力 4，課題設定力 5，実践力又は解決力
- ・ 科目コードにおける「分野コード」は次の通り。（ABC.D400.R の「D」の項目）E：地球・地域環境科目，I：国際開発共創科目，S：社会環境政策科目，T：資源・エネルギー工学科目，P：プロジェクト科目，L：教授法科目，Z：講究科目

本コースの修士課程修了要件に記載されるキャリア科目については、「IV.教養科目群履修案内ーキャリア科目」の表 MA-1 に示されている Graduate Attributes (GA) を原則として全て満たし、2 単位以上の単位を修得しなければならない。GA の修得状況については、修了時にコースで判定する。複数の GA が対応する科目については、当該科目の単位を修得することでその科目に対応する全ての GA を満たしたものとみなされる。

この GA を修得するために、キャリア科目に加えて、キャリア科目としてみなすことが出来る専門科目として、表 M3 の科目が用意されている。

なお、対応科目をキャリア科目として修了要件に含めた場合、専門科目として修了要件に含めることが出来ないの

で留意すること。

**【参考】** キャリア科目の履修案内より

表 MA-1 修士課程学生に求められる Graduate Attributes とは、次のとおりです。

COM : 自らのキャリアプランを明確に描き、その実現に必要な能力を、社会との関係を含めて認識できる

C1M : 自身の専門能力を学術・科学技術の発展に活用し、専門能力が異なる他者と共同して課題解決に貢献できる

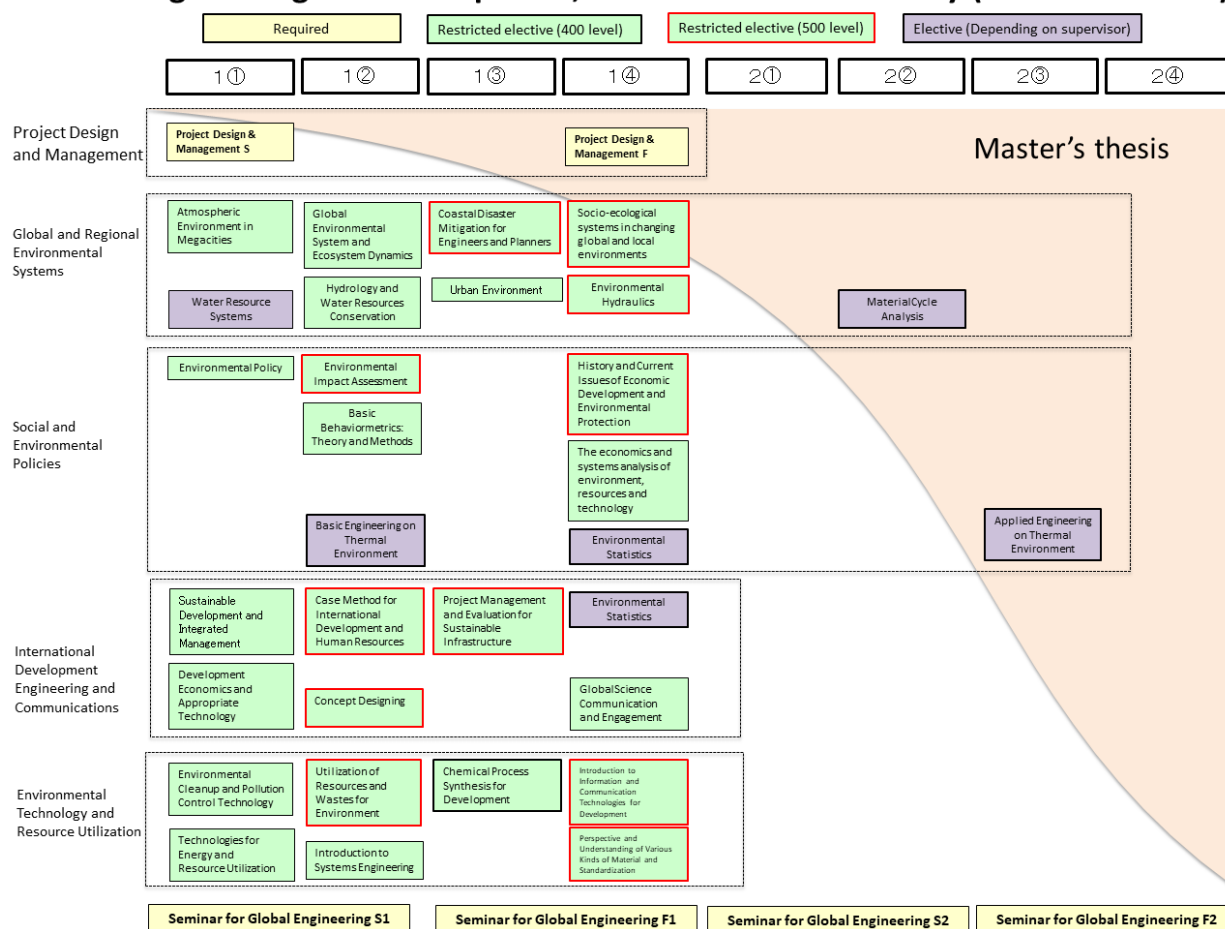
**表M3 地球環境共創コース修士課程キャリア科目対応科目**

対応科目 区分	科目コード	科目名	単位数	対応する GA	学修 内容	備考
キャリア科目 としてみなす ことが出来る 専門科目	GEG. F541. L～ 544. L	地球環境共創フィールドワーク A, B, C, D (Global Engineering Fieldwork A, B, C, D)	0-0-1	C1M	C, E	英語でも 対応可
	GEG. F551. L～ 554. L	地球環境共創インターンシップ A, B, C, D (Global Engineering Internship A, B, C, D)	0-0-2	C1M	C, E	英語でも 対応可
	GEG. F531. L～ 534. L	地球環境共創国際発表（修士）A, B, C, D (Global Engineering International Workshop A, B, C, D (Master course))	0-0-1	C1M	D, E	英語でも 対応可
上記科目の他、教養科目群キャリア科目から選択することができる。（「IV. 教養科目群履修案内」参照）						



# 科目体系図

## Global Engineering for Development, Environment and Society (Master's course)



# 標準的履修例

(例 1) 地球・地域環境科目群を中心に履修した場合

Course category		School year								Credits
		1st year				2nd year				
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
Liberal arts and basic science courses	Humanities and social science courses		Leadership Workshop 1		Peer Review Practicum 1	Area Studies: Europe 1				3
	English language course									
Career development courses	2nd foreign language courses									
	Career development courses	Master's Career Design 1		Master's Career Design Practice 1						2
Core courses	Major courses	Project Design & Management S 2	Global Environmental System and Ecosystem Dynamics 2	Project Design & Management F 2	Socio-ecological systems in changing global and local environments 2	Global Engineering Fieldwork 1	Global Engineering Internship 2	Global Engineering International Workshop 1		17
		Atmospheric Environment in Megacities 2	Hydrology and Water Resources Conservation 2	Coastal Disaster Mitigation for Engineers and Planners 1	Environmental Hydraulics 1					
	Research-related courses									0
	Research seminars	Seminar for Global Engineering S1 2		Seminar for Global Engineering F1 2		Seminar for Global Engineering S2 2		Seminar for Global Engineering F2 2		8
Credits		11		10		6		3		30
		21				9				

(例 2) 社会環境政策科目群を中心に履修した場合

Course Example in Social and Environmental Policies												
School year		1st year				2nd year				Credits		
Course category		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q			
Liberal arts and basic science courses	Humanities and social science courses		Leadership Workshop 1		Peer Review Practicum 1	Area Studies: Europe 1					3	
	English language course											
	2nd foreign language courses											
Core courses	Career development courses	Master's Career Design 1		Master's Career Design Practice 1							2	
	Major courses	Project Design & Management S 2	Environmental Impact Assessment 1	Project Design & Management F 2	Economy of Energy System 1	Global Engineering Fieldwork 1	Global Engineering Internship 2	Global Engineering International Workshop 1			20	
		Environmental Policy 1	Special Lecture of Economics and Politics in Energy 1	Consensus Building 1	History and Current Issues of Economic Development and Environmental Protection 1							
				Urban Environment 2	Global Science Communication and Engagement 2							
	Research-related courses										0	
Research seminars		Seminar for Global Engineering S1 2		Seminar for Global Engineering F1 2		Seminar for Global Engineering S2 2		Seminar for Global Engineering F2 2		8		
Credits		11		13		6		3		33		

(例 3) 国際開発共創科目群を中心に履修した場合

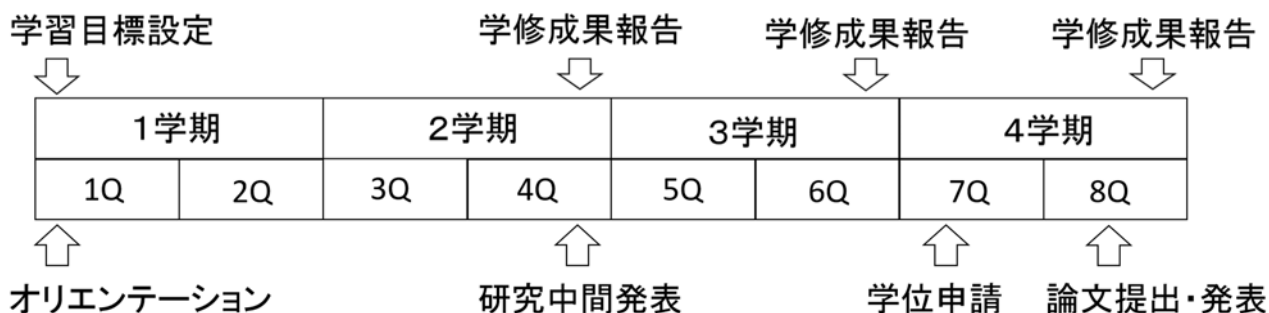
Course Example of International Development Engineering and Communications												
School year		1st year				2nd year				Credits		
Course category		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q			
Liberal arts and basic science courses	Humanities and social science courses		Leadership Workshop 1		Peer Review Practicum 1	Area Studies: Europe 1					3	
	English language course											
	2nd foreign language courses											
Core courses	Career development courses	Master's Career Design 1		Master's Career Design Practice 1							2	
	Major courses	Project Design & Management S 2	Case Method for International Development and Human Resources 1	Project Design & Management F 2	Global Science Communication and Engagemen 2	Global Engineering Fieldwork 2	Global Engineering Internship 1	Global Engineering International Workshop 2			17	
		Sustainable Development and Integrated Management 1	Concept Designing 1	Project Management and Evaluation for Sustainable Infrastructure 2								
		Development Economics and Appropriate Technology 1										
	Research-related courses										0	
Research seminars		Seminar for Global Engineering S1 2		Seminar for Global Engineering F1 2		Seminar for Global Engineering S2 2		Seminar for Global Engineering F2 2		8		
Credits		11		10		6		3		30		

(例 4) 資源・エネルギー科目群を中心に履修した場合

Course Example of Environmental Technology and Resource Utilization												
School year		1st year				2nd year				Credits		
Course category		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q			
Liberal arts and basic science courses	Humanities and social science courses		Leadership Workshop 1		Peer Review Practicum 1	Area Studies: Europe 1					3	
	English language course											
	2nd foreign language courses											
Core courses	Career development courses	Master's Career Design 1		Master's Career Design Practice 1							2	
	Major courses	Project Design & Management S 2	Utilization of Resources and Wastes for Environment 1	Project Design & Management F 2	Introduction to Information and Communication Technologies for Development 2	Global Engineering Fieldwork 1	Global Engineering Internship 1	Global Engineering International Workshop 2			17	
		Environmental Cleanup and Pollution Control Technology 1	Introduction to Systems Engineering 1	Chemical Process Synthesis for Development 2	Perspective and Understanding of Material and Standardization 2							
		Technologies for Energy and Resource Utilization 1	Hydrology and Water Resources Conservation 1									
	Research-related courses										0	
Research seminars		Seminar for Global Engineering S1 2		Seminar for Global Engineering F1 2		Seminar for Global Engineering S2 2		Seminar for Global Engineering F2 2		8		
Credits		11		10		6		3		30		

## 修士論文研究

修士論文研究では、一連の研究プロセスを体験し、問題設定能力、問題解決力やコミュニケーション力の向上を目指す。そのための修士論文研究の流れを以下に示す。表の上段は各研究室（指導教員）毎に行い、表の下段はコース全体で行う。



- ・学修目標の設定・研究中間発表

キャリア形成の観点で自身の研究の背景、目的等を明確に意識できるよう1Qに学修目標の設定（研究室毎）およびオリエンテーション（コース全体）を行う。4Qに「研究中間発表」を行う。学生全員の発表を必須とし、原則教員全員参加によって学修の進捗状況をチェックし、必要があれば修士論文に向けた目標・内容の修正を行う。

- ・修士論文審査基準

修士学位論文は、地球環境共創の学術分野における新しい知見を含むか、又は理学・工学技術の発展に貢献する有用な知見を含み、独自の考察を含んだ自著の論文でなければならない。

- ・修士論文審査実施方法

審査委員会は3名以上の審査員で構成される。審査員による事前査読の後、口頭発表を行って最終的な審査・評価を行う。博士後期課程に進学する者の審査は5名の審査員で行う。なお、口頭発表は英語で行うこととする。

## 【博士後期課程】

### 人材養成の目的

理工学の体系を理解しながらもその枠に囚われず、国際社会全体が抱える複合的問題の解決に寄与し、社会で求められる新たな技術・価値・概念の創出において国際的リーダーとして貢献できる人材の育成を目指す。

### 学修目標

本課程では、上記の目的の達成のために、次のような能力の修得を修士課程より高い基準で学修目標とする。

- I 広い分野に応用できる基礎能力
  - ・論理的・数学的な思考力・解析力
  - ・物理現象・自然現象に対する理解力
  - ・汎用的な計測技術・計算技術の修得
- II 既存の学問分野に囚われない应用能力
  - ・与えられた問題を適切な手法で解決できる能力
  - ・新たな技術・価値・概念を企画・提案・試行する能力
  - ・システムを設計し、運用する能力
- III グローバルエンジニアとしての人間力
  - ・国際協働能力（コミュニケーション・プレゼンテーション）
  - ・社会的責任感・倫理観
  - ・自己展開力（自主性・行動力）

### 学修内容

本課程では、「学修目標」で記載した「修得する能力」を身に着けるために、次のような内容の学修を行う。

- A) 地球環境共創分野の専門基礎学力の修得（修得能力 I）  
地球環境共創分野の土台となる専門学力の修得により、問題解決のためのツールと方法論の理解を深め、問題設定力を涵養する。
- B) 地球環境共創分野周辺の広い専門学力の修得（修得能力 I, II）  
1つの専門分野だけではなく、いくつかの専門分野にまたがる学際的専門学力を修得する。
- C) 問題を自ら設定し解決する力の修得（修得能力 II, III）  
社会・環境・国際プロジェクトに関する基礎的講義および演習を通じて、技術者倫理に配慮しながら問題を解決する実践的問題解決能力の修得・向上を図る。
- D) 研究分野の最新動向を把握・体系化する能力（修得能力 II, III）  
専門分野における自らの研究の位置づけと貢献を理解し、研究の最新動向を把握するとともに、専門分野の発展に資する学問の体系化に寄与できる研究力を修得する。
- E) 実践的な国際的コミュニケーション力の育成（修得能力 III）  
研究室における日本人学生と留学生の混在学修により、コミュニケーション力を涵養する。また、国際インターンシップ等の実習を通じて実践的国際協働力を修得する。

## 修了要件

本コースの博士後期課程を修了するためには、次の要件を満たさなければならない。

1. 24 単位以上を大学院授業科目（600 番台）から修得していること。
2. 本コースで指定された授業科目において、次の要件を満たすこと。
  - ・ 講究科目を 12 単位修得していること。
  - ・ 専門科目群から 18 単位以上修得していること。
  - ・ 文系教養科目のうち 600 番台の科目から 2 単位以上、キャリア科目から 4 単位以上含み合計 6 単位以上修得していること。
3. 博士論文審査及び最終試験に合格すること。

表D1 に本コースにおける授業科目区分と博士後期課程修了に必要な単位数を示す。必要単位数は科目区分ごと、また科目群ごとに指定され、「必修科目単位」欄及び「選択科目単位」欄には科目選択にあたっての注記がある。「学修内容との関連」欄には科目と関連する学修内容を示す。履修申告にあたっては、科目と学修内容の関係を十分理解すること。

表D1 地球環境共創コース博士後期課程修了要件

科目区分		必修科目単位	選択科目単位	単位数	学修内容との関連	備考
教養科目群	文系教養科目		2 単位以上	6 単位以上	C	
	キャリア科目		4 単位以上		C, D, E	後述の GA を原則として全て満たすこと。
	その他					
専門科目群	講究科目	地球環境共創講究 S3 地球環境共創講究 F3 地球環境共創講究 S4 地球環境共創講究 F4 地球環境共創講究 S5 地球環境共創講究 F5 を各 2 単位、 合計 12 単位		コース標準学修課程の専門科目群から 18 単位以上	A, B, C, D, E	
	研究関連科目				D, E	
	専門科目				A, B, C, D, E	
	コース標準学修課程以外の専門科目又は研究関連科目					
修了単位合計		上記の条件を満たし、24 単位以上修得すること				

### 【備考】

- ・ 文系教養科目、キャリア科目の詳細は、「IV. 教養科目群履修案内」のそれぞれの章を参照すること。
- ・ 外国人留学生が受講可能である「日本語・日本文化科目」の授業科目を修得した場合、対応する番台の文系教養科目として

みなすことができる。

## 授業科目

表D 2 に本コースの博士後期課程における専門科目群の授業科目を示す。

表D 2 地球環境共創コース博士後期課程専門科目群

科目区分	科目コード	科目名	単位数	身に着ける力	学修内容	備考	
講 究 科 目	600 番 台	GEG. Z691. R R ◎	地球環境共創講究 S3 (Seminar for Global Engineering S3)	0-2-0	2, 3, 4, 5	A, B, C, D, E	
		GEG. Z692. R R ◎	地球環境共創講究 F3 (Seminar for Global Engineering F3)	0-2-0	2, 3, 4, 5	A, B, C, D, E	
		GEG. Z693. R R ◎	地球環境共創講究 S4 (Seminar for Global Engineering S4)	0-2-0	2, 3, 4, 5	A, B, C, D, E	
		GEG. Z694. R R ◎	地球環境共創講究 F4 (Seminar for Global Engineering F4)	0-2-0	2, 3, 4, 5	A, B, C, D, E	
		GEG. Z695. R R ◎	地球環境共創講究 S5 (Seminar for Global Engineering S5)	0-2-0	2, 3, 4, 5	A, B, C, D, E	
		GEG. Z696. R R ◎	地球環境共創講究 F5 (Seminar for Global Engineering F5)	0-2-0	2, 3, 4, 5	A, B, C, D, E	
研 究 関 連 科 目	600 番 台	GEG. L631. L L 選 択	教授法実践特論第一 A (Advanced Theory of Teaching Method 1A)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
		GEG. L632. L L 選 択	教授法実践特論第一 B (Advanced Theory of Teaching Method 1B)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
		GEG. L633. L L 選 択	教授法実践特論第一 C (Advanced Theory of Teaching Method 1C)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
		GEG. L634. L L 選 択	教授法実践特論第一 D (Advanced Theory of Teaching Method 1D)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
		GEG. L635. L L 選 択	教授法実践特論第二 A (Advanced Theory of Teaching Method 2A)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可

GEG. L636. L	L 選 択	教授法実践特論第二 B (Advanced Theory of Teaching Method 2B)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
GEG. L637. L	L 選 択	教授法実践特論第二 C (Advanced Theory of Teaching Method 2C)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
GEG. L638. L	L 選 択	教授法実践特論第二 D (Advanced Theory of Teaching Method 2D)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
GEG. L639. L	L 選 択	教授法実践特論第三 A (Advanced Theory of Teaching Method 3A)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
GEG. L640. L	L 選 択	教授法実践特論第三 B (Advanced Theory of Teaching Method 3B)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
GEG. L641. L	L 選 択	教授法実践特論第三 C (Advanced Theory of Teaching Method 3C)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
GEG. L642. L	L 選 択	教授法実践特論第三 D (Advanced Theory of Teaching Method 3D)	0-1-1	2, 5	A, B	英語でも対応可
GEG. F651. L	L 選 択	企業特別実習第一 A (地球環境共 創) (Practice in Company 1A (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F652. L	L 選 択	企業特別実習第一 B (地球環境共 創) (Practice in Company 1B (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F653. L	L 選 択	企業特別実習第一 C (地球環境共 創) (Practice in Company 1C (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F654. L	L 選 択	企業特別実習第一 D (地球環境共 創) (Practice in Company 1D (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F655. L	L 選 択	企業特別実習第二 A (地球環境共 創) (Practice in Company 2A (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F656. L	L 選 択	企業特別実習第二 B (地球環境共 創) (Practice in Company 2B	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可

			(Global Engineering))				
GEG. F657. L	L 選 択		企業特別実習第二 C (地球環境共 創) (Practice in Company 2C (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F658. L	L 選 択		企業特別実習第二 D (地球環境共 創) (Practice in Company 2D (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F659. L	L 選 択		企業特別実習第三 A (地球環境共 創) (Practice in Company 3A (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F660. L	L 選 択		企業特別実習第三 B (地球環境共 創) (Practice in Company 3B (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F661. L	L 選 択		企業特別実習第三 C (地球環境共 創) (Practice in Company 3C (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. F662. L	L 選 択		企業特別実習第三 D (地球環境共 創) (Practice in Company 3D (Global Engineering))	0-1-1	3, 5	B, C, D	英語でも対応可
GEG. P651. L	L 選 択		共創実践特論第一 A (Advanced Theory of Co-creation 1A)	0-1-1	2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P652. L	L 選 択		共創実践特論第一 B (Advanced Theory of Co-creation 1B)	0-1-1	2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P653. L	L 選 択		共創実践特論第一 C (Advanced Theory of Co-creation 1C)	0-1-1	2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P654. L	L 選 択		共創実践特論第一 D (Advanced Theory of Co-creation 1D)	0-1-1	2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P655. L	L 選 択		共創実践特論第二 A (Advanced Theory of Co-creation 2A)	0-1-1	4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P656. L	L 選 択		共創実践特論第二 B (Advanced Theory of Co-creation 2B)	0-1-1	4, 5	C, D, E	英語でも対応可



GEG. P657. L	L 選 択	共創実践特論第二 C (Advanced Theory of Co-creation 2C)	0-1-1	4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P658. L	L 選 択	共創実践特論第二 D (Advanced Theory of Co-creation 2D)	0-1-1	4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P659. L	L 選 択	共創実践特論第三 A (Advanced Theory of Co-creation 3A)	0-1-1	4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P660. L	L 選 択	共創実践特論第三 B (Advanced Theory of Co-creation 3B)	0-1-1	4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P661. L	L 選 択	共創実践特論第三 C (Advanced Theory of Co-creation 3C)	0-1-1	4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P662. L	L 選 択	共創実践特論第三 D (Advanced Theory of Co-creation 3D)	0-1-1	4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P631. L	L 選 択	博士派遣プロジェクト第一 A (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 1A)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P632. L	L 選 択	博士派遣プロジェクト第一 B (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 1B)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P633. L	L 選 択	博士派遣プロジェクト第一 C (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 1C)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P634. L	L 選 択	博士派遣プロジェクト第一 D (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 1D)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P635. L	L 選 択	博士派遣プロジェクト第二 A (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 2A)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P636. L	L 選 択	博士派遣プロジェクト第二 B (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 2B)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P637. L	L 選	博士派遣プロジェクト第二 C (地 球環境共創)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可

		択	(Global Engineering Off-Campus Project 2C)				
GEG. P638. L	L 選 択		博士派遣プロジェクト第二 D (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 2D)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P639. L	L 選 択		博士派遣プロジェクト第三 A (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 3A)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P640. L	L 選 択		博士派遣プロジェクト第三 B (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 3B)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P641. L	L 選 択		博士派遣プロジェクト第三 C (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 3C)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. P642. L	L 選 択		博士派遣プロジェクト第三 D (地 球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 3D)	0-0-1	1, 2, 4, 5	C, D, E	英語でも対応可
GEG. F631. L	L 選 択		地球環境共創国際発表第一 A (博 士) (Global Engineering International Workshop 1A (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
GEG. F632. L	L 選 択		地球環境共創国際発表第一 B (博 士) (Global Engineering International Workshop 1B (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
GEG. F633. L	L 選 択		地球環境共創国際発表第一 C (博 士) (Global Engineering International Workshop 1C (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
GEG. F634. L	L 選 択		地球環境共創国際発表第一 D (博 士) (Global Engineering International Workshop 1D (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
GEG. F635. L	L 選		地球環境共創国際発表第二 A (博 士)	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可

			択	(Global Engineering International Workshop 2A (Doctor course))				
		GEG. F636. L	L 選 択	地球環境共創国際発表第二 B (博士) (Global Engineering International Workshop 2B (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
		GEG. F637. L	L 選 択	地球環境共創国際発表第二 C (博士) (Global Engineering International Workshop 2C (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
		GEG. F638. L	L 選 択	地球環境共創国際発表第二 D (博士) (Global Engineering International Workshop 2D (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
		GEG. F639. L	L 選 択	地球環境共創国際発表第三 A (博士) (Global Engineering International Workshop 3A (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
		GEG. F640. L	L 選 択	地球環境共創国際発表第三 B (博士) (Global Engineering International Workshop 3B (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
		GEG. F641. L	L 選 択	地球環境共創国際発表第三 C (博士) (Global Engineering International Workshop 3C (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
		GEG. F642. L	L 選 択	地球環境共創国際発表第三 D (博士) (Global Engineering International Workshop 3D (Doctor course))	0-0-1	2, 3	D, E	英語でも対応可
専 門 科 目	600 番台	GEG. P671. L	L 選 択	★ Sustainable Engineering Program Off-Campus Project (GEDES) S (持続性工学派遣プロジェクト S)	0-0-4	1, 2, 3, 4, 5	C, D, E	

	GEG.P672.L	L 選 択	★ Sustainable Engineering Program Off-Campus Project (GEDES) F (持続性工学派遣プロジェクト F)	0-0-4	1, 2, 3, 4, 5	C, D, E	
<p>・R◎：必修科目，L 選択：選択必修科目，★：英語で授業を行う科目</p> <p>・身に着ける力：1，国際的教養力 2，コミュニケーション力 3，専門力 4，課題設定力 5，実践力又は解決力</p> <p>・科目コードにおける「分野コード」は次の通り。（ABC.D600.R の「D」の項目）E：地球環境システム科目，I：国際開発共創科目，S：社会環境政策科目，T：資源・ものづくり科目，P：プロジェクト科目，L：教授法科目，Z：講究科目</p>							

本コースの博士後期課程修了要件に記されるキャリア科目については、「IV.教養科目群履修案内ーキャリア科目」の表 A-1 または A-2 に示されている Graduate Attributes (GA) を原則として全て満たし、4 単位以上の単位を修得しなければならない。GA の修得状況については、修了時にコースで判定する。複数の GA が対応する科目については、当該科目の単位を修得することでその科目に対応する全ての GA を満たしたものとみなされる。

この GA を修得するために、キャリア科目に加えて、キャリア科目としてみなすことが出来る専門科目として、表 B-1 または B-2 の科目が用意されている。

なお、対応科目をキャリア科目として修了要件に含めた場合、専門科目として修了要件に含めることが出来ないで留意すること。

【参考】キャリア科目の履修案内より

博士後期課程

表 A-1 アカデミックリーダー教育院 (ALP) 所属学生に求められる Graduate Attributes とは、次のとおりです。

- A0D：自らのキャリアプランを明確に描き、アカデミアの分野でその実現に必要な能力を自己修習できる
- A1D：現象の本質を見極め、学問の奥義を究めて、新たな学問領域・研究領域の開拓をリードできる
- A2D：社会における学術の位置づけを理解し、ステークホルダーたる社会の構成員に学術の進展を適切に説明できる
- A3D：教育機関等において、学術に興味を持たせ、新たな学問領域・研究領域の開拓を担う後継を育成できる

表 A-2 プロダクティブリーダー教育院 (PLP) 所属学生に求められる Graduate Attributes とは、次のとおりです。

- P0D：自らのキャリアプランを明確に描き、産業界等でその実現に必要な能力を自己修習できる
- P1D：社会のニーズを的確に捉えて課題を見出し、将来の科学技術の発展をリードできる
- P2D：異なる専門性・価値観を有するメンバーからなるチームを率いて、社会に新たな価値を生み出すもの・ことを創造できる
- P3D：プロジェクトを通して次世代の社会や産業の発展を担う後継を育成できる

表 B-1 アカデミックリーダー教育院 (ALP) 地球環境共創コース博士後期課程キャリア科目対応科目

対応科目 区分	科目コード	科目名	単位数	対応 する GA	学修 内容	備考
キャリア 科目とし てみなす ことが出 来る専門 科目	GEG.L631.L～ 642.L	教授法実践特論第 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (Advanced Theory of Teaching Method 1A～3D)	0-1-1	A2D, A3D	A, B	英語でも 対応可
	GEG.F651.L～ 662.L	企業特別実習第 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (地球環境共創) (Practice in Company 1A～3D (Global Engineering))	0-1-1	A2D, A3D	B, C, D	英語でも 対応可

	GEG. P651. L～ 662. L		共創実践特論 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (Advanced Theory of Co-creation 1A～3D)	0-1-1	A2D, A3D	C, D, E	英語でも 対応可
	GEG. P631. L～ 642. L		博士派遣プロジェクト 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (地球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 1A～ 3D)	0-0-1	A2D, A3D	C, D, E	英語でも 対応可
	GEG. F631. L～ 642. L		地球環境共創国際発表 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (博士) (Global Engineering International Workshop 1A～3D (Doctor course))	0-0-1	A2D, A3D	D, E	英語でも 対応可
	GEG. P671. L, GEG. P672. L	★	Sustainable Engineering Program Off-Campus Project (GEDES) S, F (持続性工学派遣プロジェクト S, F)	0-0-4	A2D, A3D	C, D, E	
上記科目の他、教養科目群キャリア科目から選択することができる。(「IV. 教養科目群履修案内」参照)							

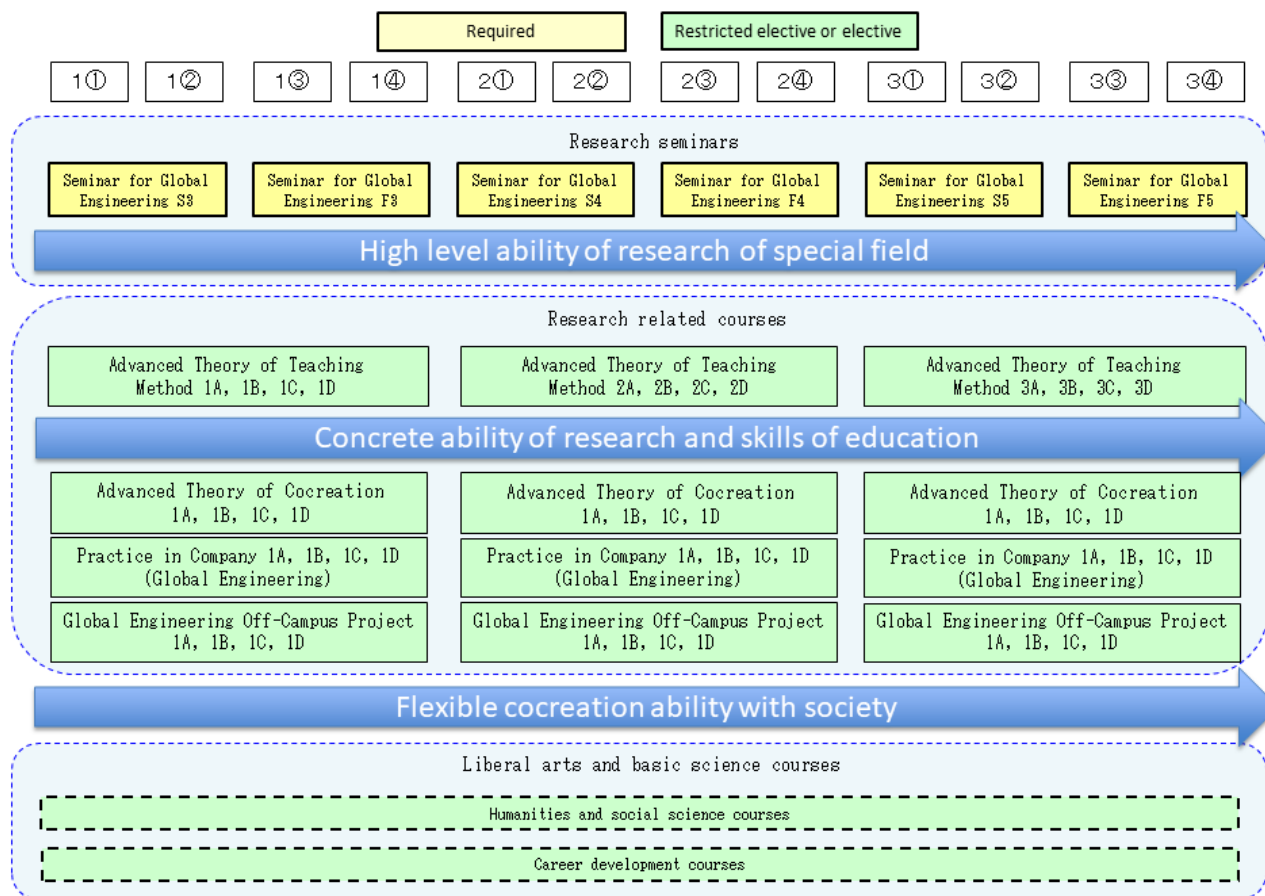
表 B-2 プロダクティブリーダー教育院 (PLP) 地球環境共創コース博士後期課程キャリア科目対応科目

対応科目 区分	科目コード	科目名	単位数	対応 する GA	学修 内容	備考
キャリア 科目とし てみなす ことが出 来る専門 科目	GEG. F651. L～ 662. L	企業特別実習第 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (地球環境共創) (Practice in Company 1A～3D (Global Engineering))	0-1-1	P2D, P3D	B, C, D	英語でも 対応可
	GEG. P651. L～ 662. L	共創実践特論 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (Advanced Theory of Co-creation 1A～3D)	0-1-1	P2D, P3D	C, D, E	英語でも 対応可
	GEG. P631. L～ 642. L	博士派遣プロジェクト 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (地球環境共創) (Global Engineering Off-Campus Project 1A～ 3D)	0-0-1	P2D, P3D	C, D, E	英語でも 対応可
	GEG. F631. L～ 642. L	地球環境共創国際発表 1A, 1B, 1C, 1D, 2A, 2B, 2C, 2D, 3A, 3B, 3C, 3D (博士) (Global Engineering International Workshop 1A～3D (Doctor course))	0-0-1	P2D, P3D	D, E	英語でも 対応可
	GEG. P671. L, GEG. P672. L	★ Sustainable Engineering Program Off-Campus Project (GEDES) S, F (持続性工学派遣プロジェクト S, F)	0-0-4	P2D, P3D	C, D, E	
上記科目の他、教養科目群キャリア科目から選択することができる。(「IV. 教養科目群履修案内」参照)						

なお、リーディング大学院教育課程またはリーダーシップ教育課程を履修する者については、「IV. 教養科目群履修案内-キャリア科目」に記載されている以外にキャリア科目とみなすことができる科目が用意されている場合がある。具体的な科目、履修要件等は、該当する教育課程の履修案内を参照のこと。

# 科目体系图

## Global Engineering for Development, Environment and Society (Doctor's course)



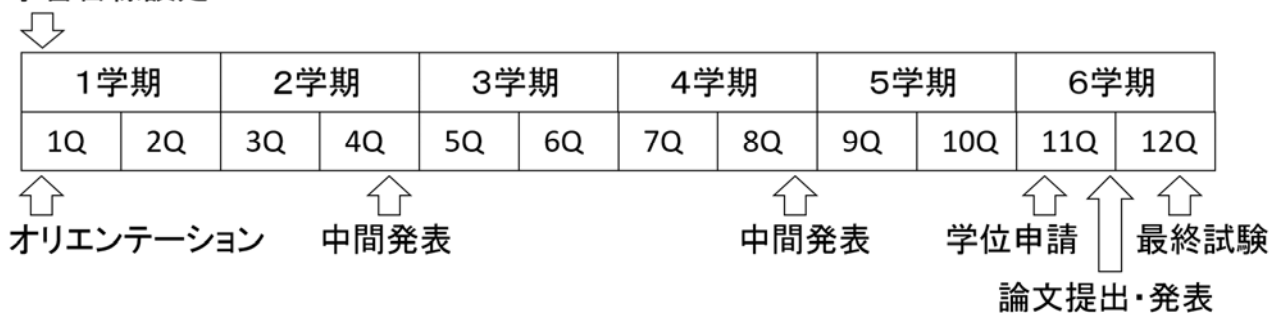
# 標準的履修例

Course Example		Red ink: required, black ink: elective, all lectures are 600 level												Credits
School year	1st year				2nd year				3rd year					
Course category	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q		
Liberal arts and basic science courses	Humanities and social science courses	Independent Studies Courses 1	1	Path-Breaking Liberal Arts Courses 1	1									2
	English language course													
	2nd foreign language courses													
Career development courses	Doctoral Career Design I	1	Doctoral Career Design II	1	ALP Introduction	1	ALP Practice I (Teaching Practice)	1						4
Core courses	Major courses													0
	Research-related courses	Advanced Theory of Cocreation	2	Advanced Theory of Teaching I	2	Global Engineering Off-Campus Project	1	Global Engineering International Workshop (Doctor course)	1					6
	Research seminars	Seminar for Global Engineering S3	2	Seminar for Global Engineering F3	2	Seminar for Global Engineering S4	2	Seminar for Global Engineering F4	2	Seminar for Global Engineering S5	2	Seminar for Global Engineering F5	2	12
Credits	10		5		3		5		2		4		24	

## 博士論文研究

博士論文研究では、問題解決力に加えて、問題設定能力を培い、さらに英語によるコミュニケーション力の向上を目指す。これらは学修成果の設定と評価の過程で修得する。そのための博士論文研究の流れを以下に示す。表の上段は各研究室（指導教員）毎に行い、表の下段はコース全体で行う。

### 学習目標設定



#### ・博士論文審査基準

博士学位論文は、地球環境共創分野における、新規性、独創性と十分な学術的価値を持つ自著の論文であって、主要部分が国際的な水準にある学術雑誌等に掲載されているか、あるいは掲載される水準でなければならない。

#### ・博士論文審査実施方法

審査委員会は5名以上の審査員で構成されるものとする。予備審査に合格した上で、論文提出・口頭発表を行い、その後、審査員による査読を経て、最終的な審査・評価を行う。最終審査では、英語能力および、当該分野の理解能力を確認する。なお、課程博士の口頭発表は英語で行うこととする。